【令和8年度　コミュニティ・スクール太宰府小学校　校長通信】 No.18（R８.11.16）

まほろば【校長室だより】

［文責］
校長　江口　尋信

避難訓練

１１月１２日（木）、地震が起き、その後火災が発生したという設定で避難訓練を実施しました。本校の近くには地震発生につながる断層が走っており、日頃から十分警戒しておく必要があります。また、総務省消防庁の統計では、今年の１月から６月、半年間で 23,527 件の火災が発生しており、平均すると 1 日当たり約 130 件、約 11 分ごとに１件の火災が発生したことになるそうです。ニュースで見た人も多いのではないかと思いますが、東京の小学校で火災が起こり、児童がとても怖い思いをしています。火災は、いつ、起こるかわからないということです。（本件では、当該校職員の施設利用が原因でしたが）

今回は、訓練について事前予告をしていましたが、子どもたちは真剣に、静かに避難することができました。「自分の命は自分で守る」ことができるよう、今後も、指導を行っていきたいと思います。





左）地震発生の放送を聞き、机の下に入って身を守る１年生
右）消火器の使い方を教えるため、見本を見せる本校職員

本校駐車場の状況とご協力のお願い

本校施設の課題は駐車スペースが少ないことです。放課後は、放課後デイサービスと保護者のお迎えの自動車で駐車場内は大変混雑しています。運動場工事前は、運動場を駐車スペースとして開放することもありましたが、現在は、運動場への乗り入れを制限しています。以前もお知らせしていましたが、本年度、太宰府市が運動場工事を行い、安全・快適に運動ができるようになりました。工事前の運動場は凹凸がひどく、雨の後にたくさんの水たまりができたり、くぼみで転倒したりすることがありました。また、長年にわたり地面が削られてきたことで、筑紫台高校とブランコ側に高低差ができ、運動会で綱引きができませんでした。運動工事・整備は、数十年に一度しか行われませんので、今後は、安全面や運動場の保全のため、授業参観や個人懇談、ＰＴＡ活動等の日に限って運動場を開放しようと計画しています。ご不便をおかけしますが、何卒、ご理解の程お願いいたします。

なお、１２月に２棟の工事に一定の目途が立つことから、今後、駐車スペースの数は増える見込みです。また、現状を太宰府市にお伝えして、駐車スペースを増やしていただくようお願いしています。これで、問題が解決するわけではありませんので、一人で登下校できるようであれば、引き続き、自動車での送迎はご遠慮ください。ただし、体調やケガ、行き渋り等の理由がある場合は、遠慮なくご利用ください。

※　朝の登校時間に駐車スペースが空いていても、出勤者の有料駐車場になっていますので、駐車はご遠慮ください。下校時間に駐車スペースが空いている場合は、職員が出張に出たり、すでに職員が退勤したりしていますので、駐車スペースに駐車しても構いません。